



大垣市政・経済記者クラブ同時配布資料
岐阜県政記者クラブ加盟社各位

| 令和7年10月24日(金) | | 岐阜県発表資料 | |
|---------------|----------|----------|-------------------------------------|
| 所属 | 担当係 | 担当者 | 電話番号 |
| 岐阜関ヶ原古戦場記念館 | 企画課企画連携係 | 成瀬 門脇 | 直通 0584-47-6070 FAX 0584-43-0420 |

関ヶ原研究会情報発信事業

三浦正幸氏講演会「開戦前に決していた関ヶ原の勝敗

～美濃・尾張12城の調略と落城～」を開催【参加者募集】

岐阜関ヶ原古戦場記念館（以下「記念館」という。）では、令和5年度に発足した関ヶ原研究会の情報発信事業として、城郭建築の第一人者であり、大河ドラマ「どうする家康」、「豊臣兄弟！」などで建築考証を担当する広島大学名誉教授の三浦正幸氏の講演会を下記のとおり開催します。

記

1 日 時 令和7年11月30日(日) 13時30分～15時 (開場12時45分)

2 会 場 関ヶ原ふれあいセンターホール (不破郡関ヶ原町関ヶ原894-29)

3 演 題 「開戦前から決していた関ヶ原の勝敗～美濃・尾張12城の調略と落城～」

4 講 師 広島大学名誉教授 三浦 正幸 氏

5 内 容 関ヶ原前哨戦に関する美濃・尾張の城について、それぞれの城の構造を紹介しつつ、大垣城に進出した石田三成が、いかに東軍に圧迫されていったかを解説します。

6 定 員 400名 ※要事前申込 (先着順)

7 参 加 費 無料

8 申込方法 【応募フォーム】

<https://sekigahara.pref.gifu.lg.jp/news/p7895/> (記念館公式HP)

【往復はがき】

〒503-1501 不破郡関ヶ原町関ヶ原894-55

岐阜関ヶ原古戦場記念館 企画連携係「三浦正幸氏講演会」担当者宛

※住所、氏名、電話番号、申込人数（1枚につき、2人まで）を記載してください。

※申込人数が2人の場合は、2人目の氏名も明記してください。

9 申込期間 11月23日(日)まで

※往復はがきでお申込みの方は、11月21日(金)記念館必着でお申込みください。

【講師紹介】

三浦 正幸（広島大学名誉教授）

（経歴）

1954年愛知県名古屋市生まれ。

東京大学工学部建築学科卒業、工学博士（東京大学）、一级建築士、専門は日本建築史・城郭史・文化財学。社寺・城郭・住宅・茶室民家などについて理科文科横断的研究に従事。日本伝統建築技術保存会（ユネスコ無形文化遺産登録団体）特別会員の他、数々の史跡整備委員会の委員等を務める。大河ドラマ「どうする家康」、「豊臣兄弟！」などの建築考証を担当する。また「歴史探訪番組レキトビラ」（YouTube）にも多数出演。



（著書）

『図説近世城郭の普請 繩張・城下町編』（原書房 2025）『図説近世城郭の普請 石垣編』（原書房 2024）、『天守～芸術建築の本質と歴史～』（吉川弘文館 2022）、図説近世城郭の作事 天守編』（原書房 2022）『図説近世城郭の作事 檻・城門編』（原書房 2022）など著書多数

（復元設計）

河後森城馬屋（愛媛県）、吉川元春館跡台所（広島県）、万徳院跡風呂屋（同）、岡崎城東隅櫓（愛知県）、西尾城二の丸丑寅櫓（同）、浜松城天守門（静岡県）など他多数

【関ヶ原研究会の概要】

- 目的 関ヶ原に関連する研究状況の発信、若手研究者の支援等を通じて関ヶ原研究を促進し、調査研究フィールドや観光地としての関ヶ原古戦場の魅力や関心を高める
- 設立日 令和5年10月14日
- 会長 小和田哲男 岐阜関ヶ原古戦場記念館館長
- 会員 関ヶ原に関連する研究実績のある者（大学教授、歴史研究家、博物館学芸員等）
- 内容 関ヶ原研究の活性化に向けた各種取組みを実施
 - ①関ヶ原関連研究に関する情報発信
関ヶ原関連の最新研究状況・成果等を広く発信する講演会、討論会の実施
 - ②若手研究者の育成支援
関ヶ原研究若手研究者支援事業や若手研究者への研究発表機会の提供等の実施
 - ③学芸員ネットワークの形成
関ヶ原の戦いと関連する博物館等の学芸員における研究状況や展示、収蔵品等に関する情報交換の実施
 - ④関ヶ原研究への興味・関心の向上に向けた活動